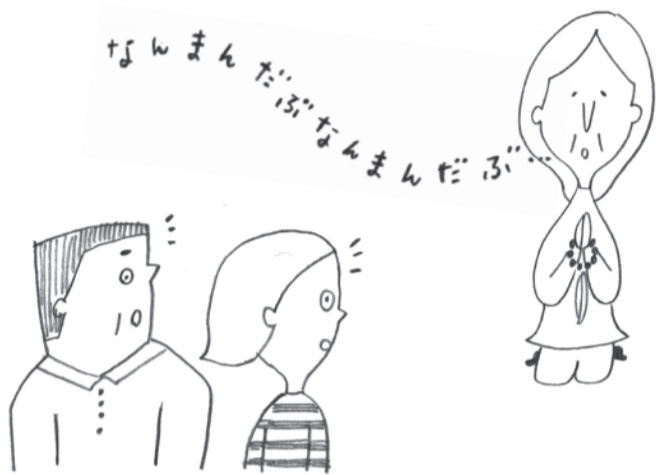


ると時間を共にすることになるのです。  
 恥ずかしながら私は未だに意識しないと  
 お念仏が出てきません。親鸞聖人の言  
 葉を借りれば「煩惱がそれを妨げている」  
 のだそうです。

報恩講に同行したある方は、初めて聞  
 いた時は衝撃を受けたそうで、「お念仏が  
 あちこちからポコポコでてくる！」と表現し  
 いました。なるほど、まさにそんな感じですね。  
 本願寺は今では珍しくなりました宗教

的空間が  
 体験できる  
 貴重な場所  
 です。私にとっては  
 いつまでも通い  
 続けたいお寺  
 です。



寺男の独り言です...

先日、自転車で和尚と紀美野町の“ヤドリギ”  
 というカフェ迄走って来ました。和尚は新車で  
 の初ロングライド...山田ダム、兩山越え。で、和尚が  
 急坂を15/hで上り始める!! 寺男はこの坂を  
 いつもは10/h以下で上っているのに! 着い  
 ていくのに必死。22歳も違うので仕方ないか?  
 やっとの思いで“ヤドリギ”に到着...

小さいカフェでは可愛いイラストの作品展開  
 催中...スタッフとお客様は和尚の知り合いのよ  
 う...ケーキを食べ和んでから帰路につく...

帰り道、食事する所を探し廻るが全て休み!  
 これは日頃の行いが悪い寺男のせい...!?

さて、新しく建てた“ゆずり葉の碑”の足元に  
 桜草、十二単、紺菊...を植栽しました。  
 次々咲きますので愛でてやって下さい...



## 日々のあわ

日常のふとした瞬間に、友人知人のことを思うことがあって、  
 そんな時はなるべく本人に連絡してみることにしている。「ゆうべ  
 夢に君が出てきたよ。元気かい?」とメッセージを送ると、だいた  
 いは「なんだそれ(笑) まあぼろぼろやってるよ〜」みたいな  
 返事。たまに「え! 私も昨日洗濯物にたみながらあなたと  
 お茶したいなって思ってた!」と返ってきて、嬉しくなったり。  
 どんな些細な内容でも、言葉を交わすと心が温まります。  
 そんなひよんなことから、お互い予定を調整して会う約束なんか  
 できたなら、なんて素敵な展開!

大人になると、そう身軽に会いたい人に会いたい時に会える  
 わけもなく、いつ実現できるかわからない「また会おうね」が  
 定型句になりがち...。でも、誰かを思う時、その想いは  
 熱いうちに伝えておきたい——20代のはじめに3人の友人を  
 亡くしてから、そんなふうに考えるようになりまして。持病もないのに  
 倒れたり、事故で、突然のさよなら。が、2年のうちに3度も  
 「当たり前が続くことなんてない」と身をもって知るには、十分す  
 ぎる出来事でした。

あれからというもの、自分が去る側になるのか、喪う側になる  
 か、それがいつか。わからないからこそ、なおざりにせず  
 自分の想いを大切に...と、心に刻みこんでいます。



墓花注文  
できます

お墓参りの前日までに 前日  
 注文すれば、当日 までに  
 お寺で墓花を受け取  
 れます。  
 お代はお寺で預かります。  
 定休日に気をつけてくださいね。

お花屋さん  
 電話  
 しておくと  
 お花屋  
 さんから  
 お寺にお花が  
 届きます

お花屋さんへ

**フロ-リストグリーン**  
 TEL・FAX  
**073-431-3787**  
 和歌山市畑屋敷西ノ丁27  
 木曜定休(臨時休業あり)  
 営業時間9時-19時

お墓参り  
前日の正午

料  
金

**1,100円** か  
**1,500円** (-対)

善称寺でお支払いください。なるべく  
お釣りのないようにご用意ください。

お墓参り  
代行サービス

身軽に  
お墓参り

お花屋さんは木曜休み、お寺は火曜と隔数月の第1日曜が休みです。

TEL **073-422-0473**  
 FAX 073-426-0205  
 MAIL [info@zensho-ji.com](mailto:info@zensho-ji.com)  
 ※件名に「お墓参り代行」  
 と入れて下さい

料  
金

**1回 3,000円**

お支払は銀行振込でも可能です  
 銀行 紀陽銀行  
 本店営業部(店番200)  
 番号 (普)2206347  
 名義 宗教法人善称寺  
 (シユウ、ゼンショウジ)